



区指定無形民俗文化財「大門餅つき」

議長
田中 やすのり



新年のご挨拶

副議長
しば 佳代子



あけましておめでとうございます。
区民の皆様には、お健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。
昨年は、新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けが2類相当から5類へ引き下げられ、コロナ対策は大きな転換点を迎えました。一方、エネルギー・食料品価格などの物価高騰は、区民生活や社会経済活動に大きな影響を及ぼしており、区は独自の緊急対策を講じてまいりました。
区議会では、区から提出された補正予算に対し、積極的な審議などを通じて、区民の皆様の想いを区に届けてまいりました。今後も、区民の皆様一人ひとりの生活に寄り添い、区

政の諸課題の解決に全力で取り組んでまいります。
さて、区は令和8年度からの新たな基本計画を見据え、実施計画である「いたばしNo.1実現プラン2025」を本年に改訂する予定です。区議会としても、区民福祉の向上や持続可能な地域社会の発展を促進し、また、社会環境の急速な変化に対応した各種事業が展開されるよう、区政を後押ししてまいりたいと考えております。
本年も、区議会に対する区民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、今年一年が良い年でありますようお祈りし、新年のご挨拶といたします。

主な掲載内容

議案・陳情の審議結果	2
常任委員会レポート	3
「新春に抱負を語る」	4～5
区政への一般質問(要旨)	6～8
議会トピックス	8

令和5年第4回定例会(11月28日～12月14日)

- 定例会では、区政の各分野における課題について、14名の議員が一般質問を行い、区長などに報告や説明を求めました(要旨を6～8面に掲載)。
- 国の物価高騰対策による低所得世帯などへの追加支援に要する経費などに関する令和5年度一般会計補正予算(第5号)など区長提出議案20件を可決し、議員提出議案は1件を可決しました(詳細は2面に掲載)。
- 陳情は3件を採択、16件を不採択としました(詳細は2面に掲載)。



○ホームページでは、本会議のインターネット生中継や録画配信がご覧いただけます。
○本会議や委員会の次第、配付資料はホームページに掲載しています。

板橋区議会 Q検索



第4回定例会の審議結果

◆議案の内容や議員ごとの態度はホームページに掲載しています。
 ◆会議録は2月下旬にホームページや区議会事務局、図書館、区政資料室で閲覧できます。

■議案・陳情に対する各会派の態度

○=賛成、×=反対、退=退席

件名	会派名など(カッコ内は所属議員数。自民党は議長を除く数)								結果		
	自民党	公明党	民主クラブ	共産党	日本維新の会	いたばし未来	参政党	無所属議員			
	(15)	(10)	(7)	(7)	(2)	(2)	(1)	(1)			
区長提出議案	予算	令和5年度一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
	条例	職員の高齢者部分休業に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	
		職員の自己啓発等休業に関する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	
		職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	
		区営住宅条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	
		区立高齢者住宅条例の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	○	○	
		国民健康保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	
		区立学校設置条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	
		区立幼稚園条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	
		職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	○	○	
	区長及び副区長の給料等に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○ ⁶ 退 ¹	×	×	×	○	○		
	会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	○	○		
	幼稚園教育職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	×	○	○	○		
その他	区立上板橋第一中学校解体工事請負契約	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	(仮称)区営仲宿住宅改築工事請負契約の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	○		
	区営住宅及び区改良住宅の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○		
	区立ふれあい館の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○		
	区立中台ふれあい館の指定管理者の指定の期間の変更について	○	○	○	○	○	○	○	○		
	区立シニア学習プラザの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○		
出議員提	意見書	固定資産税及び都市計画税の軽減措置継続に関する意見書	○	○	○	○	○	○	○	原案可決	
	陳情	固定資産税及び都市計画税の軽減措置の継続について意見書の提出に関する陳情	○	○	○	○	○	○	○	採択	
志村小学校・志村第四中学校 小中一貫型学校の学区内の保護者向け説明会の実施を求める陳情 第3項 日程配慮及び周知の件	○	○	○	○	○	○	○	○			
東武練馬駅バリアフリー化の促進に関わる陳情(エレベーター設置の件)	×	○	○ ⁵ 退 ²	○	×	○	×	×	不採択		
消費者被害を防止、救済するため特定商取引法の抜本的改正を求める意見書を政府等に提出することを求めることに関する陳情	×	×	○	○	○	○	○	○			
潜在看護師を活用する意見書提出に関する陳情	×	×	×	○	×	×	×	×			
現行の健康保険証の存続を求める陳情	×	×	○ ⁶ 退 ¹	○	×	○	○	○			
「志村小学校・志村第四中学校 小中一貫型学校改築基本設計説明会及び東京都中高層建築物の建築に係る紛争の予防と調整に関する条例に基づく説明会」の再開を求める陳情	×	×	×	○	○	○	○	×			
志村小学校・志村第四中学校 小中一貫型学校の学区内の保護者向け説明会の実施を求める陳情 第1項 保護者向け説明会の件 第2項 教室型説明会実施の件	×	×	○ ⁶ 退 ¹	○	○	○	○	×			
福祉事務所の在り方に関する陳情	×	×	×	○	×	○	×	×			
国民健康保険料に関する陳情 第1項 意見書提出の件 第3項 保険料負担軽減の件	×	×	○ ⁵ 退 ²	○	×	○	×	×			
国民健康保険料に関する陳情 第2項 半額対象拡大の件	×	×	○ ⁶ 退 ¹	○	×	○	×	×			
住民の意向(民意)が十分に反映された都市計画の策定と実施を求める陳情 第1項 情報公開の件	×	×	×	○	×	×	×	×			
住民の意向(民意)が十分に反映された都市計画の策定と実施を求める陳情 第2項 多角的意見反映の件	×	×	×	○	×	○	×	×			
乳幼児健診の実施時間に関する陳情	×	×	×	○	○	○	×	○			
第9期介護保険事業計画に関する陳情	×	×	○ ⁶ 退 ¹	○	×	○	○	○			
教育長出席による再度の「志村小学校・志村第四中学校 小中一貫型学校改築工事に関する説明会」開催を求める陳情	×	×	×	○	○	○	○	×			
気候危機への対策と、持続可能な社会の構築のために、脱原発、脱炭素と再生可能エネルギー推進を求める陳情	×	×	○ ⁶ 退 ¹	○	×	○	×	×			
後期高齢者医療保険料に関する陳情	×	×	○ ⁵ 退 ²	○	×	×	×	×			
徳丸地域における生活環境改善のため「りんりんGO」路線の拡充整備等をもとめる陳情 第1項 路線拡充整備の件 第2項 運転手確保の件 第3項 高齢者等運賃軽減の件 第4項 乗継割引の件	×	×	×	○	×	×	×	×			
徳丸地域における生活環境改善のため「りんりんGO」路線の拡充整備等をもとめる陳情 第5項 乗り合いタクシー等の件	×	×	×	○	×	○	×	○			
東武練馬駅バリアフリー化の促進に関わる陳情(ホームドアの早期設置等の件)	×	×	×	○	×	×	×	×			

一般会計補正予算(第5号)

補正額 64億4,900万円

可決した主な議案

国の物価高騰対策による低所得世帯などへの追加支援に要する経費

福祉費

○いたばし生活支援臨時給付金支給経費 57億8,840万円
 第2号補正で実施した、1世帯あたり3万円給付の追加支給として、住民税非課税世帯などへ1世帯あたり7万円の給付金を支給するための経費



物価高騰の影響を受けている区民及び区内事業者の支援に要する経費

産業経済費

○キャッシュレス決済推進事業 5億2,700万円
 「いたばしPay」のユーザー数の拡大に伴い、キャッシュレス決済額・ポイント還元額などが大幅に増加する見込みであるため増額するほか、6年2月に利用者還元キャンペーンを実施するための経費



産業経済費

○産業融資利子補給、信用保証料補助 1億1,874万6千円
 事業活動に支障が出ている区内中小企業者などを対象に実施している「経営安定化特別融資」について、融資あっせん申込みの受付期間を6年3月末まで延長するための経費

教育費

○学校給食費無償化経費 1,485万4千円
 アレルギーなどによる弁当持参者及び特別支援学校通学者に対し、5年9月から6年3月末まで、給食費相当額の補助を行うための経費

常任委員会レポート

◆区議会で取り扱う事項は件数が多く、内容も広い分野にわたることから、専門的・効率的に審査や調査を行うため、分野ごとに常任委員会を設けています。

◆第4回定例会で各委員会に付託された議案や陳情について、審査した内容などの一部を紹介します。

令和5年度一般会計補正予算(第5号)などを審査 企画総務委員会(11月29日、12月1日、14日)

今定例会では、議案9件と陳情1件を審査し、7件の報告を受け、それぞれの案件に対し各委員が質疑を行いました。主な審査内容は次のとおりです。

■議案審査

令和5年度一般会計補正予算(第5号)は、国の物価高騰対策による低所得世帯などへの追加支援などを行うため、総額64億4千900万円を増額するものです。

〈主な質疑〉

問 臨時給付金について、区

独自に金額を上乗せする検討はしたか。

答 区独自に対象の範囲を拡大する方針のため、金額の上乗せは検討していない。

問 アレルギーなどによる弁当持参者や特別支援学校通学者の給食費補助の申請方法は。

答 保護者が教育委員会事務局に申請する必要がある。
〈意見表明・表決〉
区民及び区内事業者の支援という必要不可欠な補正措置であるため賛成。賛成だが臨時給付金は、さらなる対象の

令和5年度区立企業活性化センター指定管理者及び管理運営業務に係る評価結果についてなどを質疑 区民環境委員会(12月1日)

今定例会では、陳情2件を審査し、4件の報告を受け、それぞれの案件に対し各委員が質疑を行いました。主な審査内容は次のとおりです。

■報告事項

令和5年度区立企業活性化センター指定管理者及び管理運営業務に係る評価結果については、効率的な運営やサービス水準の維持・向上など、適切に運営されているかどうか、評価・検証を行った結果の報告を受けるものです。

〈主な質疑〉

問 二次評価において、「板橋モデルをバージョンアップしてほしい」との記載があるが、具体的な内容を伺う。

■報告事項

「いたばし総合ボランティアセンター運営ビジョン2030」素案に対するパブリックコメント実施結果及び最終案については、5年9月25日から10月10日にかけて実施したパブリックコメントの結果及び最終報告原案について、これまでの検討結果と併せて報告を受けるものです。

報告事項 「いたばしNo.1実現プラン2025」改訂版(素案)については、6年度・7年度の事業量や経費などを明らかにし、次期板橋区基本計画を見据え、改訂する計画の素案について報告を受けるものです。



問 公共施設に関わる部分は区民から意見を聞くなど、区民参画が必要では。

答 広く区民から意見を聞く手法について、引き続き検討し、充実を図っていく。

区立ふれあい館の指定管理者の指定についてなどを審査 健康福祉委員会(12月1日)

今定例会では、議案3件と陳情8件を審査し、3件の報告を受け、それぞれの案件に対し各委員が質疑を行いました。主な審査内容は次のとおりです。

■議案審査

区立ふれあい館の指定管理者の指定については、仲町・徳丸・志村・高島ふれあい館について、6年4月からの5年間の指定管理者を指定するものです。

〈主な質疑〉

問 事業者の選定では、区内事業者加算により、最終的な順位が変更となっている。審査

問 今後、ボランティアセンターに登録している団体や当事者と意見交換や情報提供を行う予定はあるか。

答 役員会・運営委員会に諮り、ビジョンを広める方法について、検討を深めていく。

区営住宅条例の一部を改正する条例などを審査 都市建設委員会(12月4日)

今定例会では、議案4件と陳情3件を審査し、2件の報告を受け、それぞれの案件に対し各委員が質疑を行いました。主な審査内容は次のとおりです。

■議案審査

区営住宅条例の一部を改正する条例は、パートナートリッパに関する制度及び障がい者理由とする差別の解消の推進に関する法律の趣旨を踏まえ、使用申込者の資格に係る規定を改めるほか、仲宿住宅の設置に係る規定の追加など、所要の規定を整備するものです。

〈主な質疑〉

問 常時介護を必要とし、かつ居宅で介護を受けることが困難な方が単身で申し込む場合、利用できる間取りは。

答 今回の改正の対象者については、1DKで考えている。

6年4月からの5年間に於ける指定管理者を指定するものです。

〈主な質疑〉

問 プレゼンで自治会の高齢化への対応の提案があったか。

答 敷地内でマルシェを開催し、高齢者と若者の交流機会を設けるという提案があった。
〈意見表明・表決〉
適切なプロセスを経て選定されたとして賛成。賛成だが入居者のニーズに対応すべきなどの意見がありました。
表決の結果、全会一致をもって可決すべきものと決定しました。

区立幼稚園条例の一部を改正する条例などを審査 文教児童委員会(11月29日、12月4日、5日)

今定例会では、議案4件と陳情3件を審査し、8件の報告を受け、それぞれの案件に対し各委員が質疑を行いました。主な審査内容は次のとおりです。

■議案審査

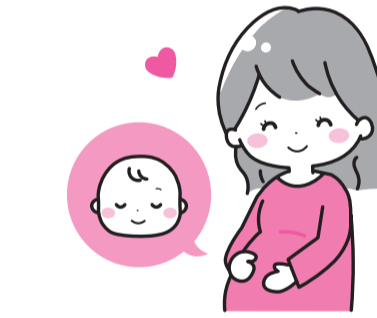
区立幼稚園条例の一部を改正する条例は、保護者の利便性向上のため、預かり保育の標準利用の利用区分を改め、当該利用区分に係る預かり保育利用料を定めるほか、所要の規定を整備するものです。

〈主な質疑〉

問 利用料の算出根拠は。

答 高島平地区の私立幼稚園5園及び近隣の豊島区と練馬区の保育料を参考にした。
〈意見表明・表決〉

以前から指定されている団体内で実績が十分あるため賛成。賛成だが応募が1団体だけだったことは今後の課題であるなどの意見がありました。
表決の結果、全会一致で可決すべきものと決定しました。



国民健康保険条例の一部を改正する条例などを審査 国民健康保険委員会

今定例会では、議案3件と陳情8件を審査し、3件の報告を受け、それぞれの案件に対し各委員が質疑を行いました。主な審査内容は次のとおりです。

■議案審査

国民健康保険条例の一部を改正する条例は、出生被保険者の保険料は減額されるが、生まれた子どもへの保険料負担はあるのか。

答 現在の国民健康保険法の規定により、0歳の子どものも保険料の負担はある。
〈意見表明・表決〉
必要な条例改正であり賛成。賛成だが対象者が確実に申請できるように周知を徹底すべきなどの意見がありました。
表決の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定しました。

新春に抱負を語る

板橋区議会 自由民主党議員団

新たな成長の年
ビジョンのある持続可能な区政運営を!

新年あけましておめでとうございます。本年の干支は「甲辰」です。生命や物事の始まりを意味し、「これからの成長をより発展させていく」といった願いが込められています。自民党議員団においても、引き続きコロナ後の日常生活を取り戻していくよう尽力するとともに、新たな時代に向けた持続可能な区政運営に努め、未来ビジョンを提示できるよう、精進してまいります。末筆になりますが、区民の皆様のご多幸とご発展を心より祈念いたします。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

- 幹事長 佐々木 としたか
- 副幹事長 田中 しゅんすけ
- 副幹事長 中村 とらあき
- 川口 雅敏
- 大野 治彦
- 元山 芳行
- 田中 やすのり
- 長瀬 達也
- 山田 たかゆき
- 間中 りんべい
- 内田 けんいちろう
- 横川 たかゆき
- 一島 ひろし
- 木田 おりべ
- 近藤 タカヒロ
- ひら みちこ

板橋区議会 公明党

「大衆とともに」寄り添う社会の実現に向けて!

新年あけましておめでとうございます。昨年は新型コロナウイルスが5類となり、新たな生活スタイルが求められるようになりました。一方、急速な物価高騰、少子高齢化など課題は山積しており、この状況への対応としての確・適切な経済支援、区民の皆様に寄り添う政策が必要と考えます。公明党のネットワーク力を存分に発揮し、「大衆とともに」の原点を胸に、全力で区民生活を守り、誰もが安心して暮らしやすい、そして住み続けられる板橋区をめざしてまいります。本年も、区民の皆様の声が区政に届けてまいります。本年もよろしくお願いいたします。

- 幹事長 鈴木 こうすけ
- 副幹事長 成島 ゆかり
- 副幹事長 いしだ 圭一郎
- 田中 いさお
- しば 佳代子
- さかまき 常行
- 寺田 ひろし
- わたなべ 一美
- いがらし 学
- 実正 やすゆき

日本維新の会 板橋区議会議員団

区民の皆さまとともに
改革を進めてまいります!

新年あけましておめでとうございます。昨年は、4月に統一地方選挙が執行され、日本維新の会として、初めて板橋区での議席をお預かりさせていただくことができました。区民の皆さまの御負担にお応えできますよう、より開かれた議会をめざし、その職責を果たしていく所存でございます。本年も、皆さまの一層の御指導・御支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

- 幹事長 大森 大
- 小野 ゆりこ

いたばし 未来会議

新年明けまして
おめでとうございます

日々の子育てや生活で感じるモヤモヤは、地方政治で変えられる。赤ちゃんから高齢者、国籍や障がいの有無を超えて、共生できる地域社会の実現をめざしていきます。私たちは、子育て当事者2人で組んだ会派です。一人ひとりの声を政策に反映し、区政を身近に。定例会毎に、インスタライブを開催するので、ぜひ、ご覧ください!今年もよろしくお願い申し上げます。

- 幹事長 井上 温子
- 副幹事長 大野 ゆか

民主クラブ (立憲民主党・国民民主党・社会民主党)

幹事長 おなだか 勝

- 副幹事長 しば 佳代子
- 副幹事長 中村 とらあき
- おばた 健太郎
- 五十嵐 やす子
- 中妻 じょうた
- 高沢 一基
- くまだ 智子
- 岩永 きりん

今こそ!
区民の暮らしが第一の区政を

明けましておめでとうございます。昨年5月に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に位置付けられ、少しずつではありますが、日常が戻ってまいりました。しかし、世界的なエネルギー価格高騰や急激な物価高などにより、区民の皆さまの生活に大きな影響が出ている状況が続いています。そういった中、これまで以上に皆さま一人ひとりの声に寄り添い、前例にとらわれずに必要な政策を実施し、区民の皆さまの暮らしや生活を第一に考える区政の実現に尽力してまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

日本共産党 板橋区議会議員団

幹事長 竹内 愛

- 副幹事長 石川 すみえ
- 副幹事長 小林 おとみ
- いわい 桐子
- 荒川 なお
- 山内 えり
- 小柳 しげる

物価高騰から区民の暮らしを守る
区政を

今年度2・3学期限定で始まった「区立学校給食費無償化」は、来年度以降も継続される見通しとなりました。皆さんの声が区政を動かす力になっています。引き続き、すべての子どもたちの給食費を無料でできるよう取り組んでまいります。区民生活は長引くコロナ禍に加え、物価上昇の影響で深刻さを増しています。一方で、区の基金が昨年度末時点で1,144億円に到達するなど、財政にゆとりが生まれています。区議団は、区の財政力を生かし、命・暮らし・平和を守る区政の実現に力を尽くします。本年もよろしくお願い申し上げます。

参政党

新年おめでとうございます。区政と国政を繋ぐ架け橋として、様々な問題を皆様と共に学び、一緒に声を上げていきます。今後とも気軽にお声がけください。

- 坂田 れい子

無所属議員

新年おめでとうございます。その人らしい暮らしができる介護・障がい者施策の実施をはじめ、皆様のお声を区政につなげてまいります。

- しいな ひろみ

一般質問

11月28日
11月29日
本会議

◆質問と答弁は要旨を掲載しています。
◆一般質問の全文(会議録)は、2月下旬にホームページに掲載します。
◆スマートフォンなどで2次元コードを読み取ると、各議員が一般質問をしている動画にアクセスできます。



岩永きりん

(民主クラブ)



自閉症・情緒障がい特別支援学級の設置について問う

【質 問】区立小中学校に設置することのニーズについて、把握状況は。

【教 育 長】特別支援教室などの教職員に対し、対象となる児童・生徒に係る調査をし、一定のニーズが伺われた。

【質 問】設置に向けた議論の進捗状況と今後の方針は。

【教 育 長】課題を整理し、一人ひとりの教育的ニーズにより適切に対応できるように、設置を検討していく。

認知症対策について問う

【質 問】認知症サポーターが参加できる場の拡充について、現状認識と今後の方針は。

【区 長】認知症サポーター養成講座の成果を生かせる場への参加者が限られている点が課題である。先進事例も調査し、認知症の方が生活しやすい地域をつくっていく。

パートナーシップ宣誓制度の周知啓発について問う

【質 問】医療機関への周知



五十嵐やす子

(民主クラブ)



アスベスト対策について問う

【質 問】環境省は、個人情報に配慮のうえ、積極的に石綿事前調査結果報告書を開示すべしとの見解だった。上板橋駅南口再開発の解体工事の大半は区と国からの公費で賄われており、報告書の開示を再開発組合に強く要求すべき。

【区 長】報告書の記載内容は、現地の立入検査で区が確認などをしており、開示については再開発組合が判断するものと認識している。

【質 問】大気汚染防止法の改正に基づき、事前調査結果の報告制度が変更され、概要版の報告書のみ開示となった。従前の仕組みに戻すべき。

【区 長】法に基づく制度がある中で、従前の報告の仕組み



くまだ智子

(民主クラブ)



保育士の労働環境を問う

【質 問】区立保育園における開所前の業務と勤務開始時間について、見解は。

【区 長】施設の解錠や端末の立ち上げなどの業務を当番保育士や保育補助員が行っている。勤務開始時間は労使合意のもとに設定しており、保育園の現場からも、実態に即した体系であると好意的に受け止められている。

【質 問】園外活動における緊急時の保育士と園との連絡手段について、現状と見解は。



【区 長】緊急時には、やむを得ず職員所有のスマートフォンなどを使用する場合も想定されるが、その場合には、

トの指導に関する条例を制定すべき。

【区 長】現在の要綱で、事業者が行う周知や公害防止措置などを定めており、条例制定の考えはないが、引き続き事業者の指導にあたっていく。

【質 問】大気汚染防止法の不備、制度の機能不全が明確となったと考える。アスベスト



山内えり

(共産党)



社会保険料の負担軽減を

【質 問】介護保険料については、準備基金35億円を投じては、準備基金から繰り入れて値上げを阻止すべき。

【区 長】区独自の公費投入は行わないものの、保険料の急激な上昇を抑えるよう、基金を適切に活用していく。

大山駅周辺のまちづくりについて問う

【質 問】都、区、東武鉄道

条例に基づき、通信費の相当額が支給される。DX化をはじめとした連絡手段のあり方を、引き続き研究していく。

障がい児の手当について問う

【質 問】安心して出産、子育てができる環境を整えるため、所得制限の廃止の検討を。

【区 長】区の手当については、現在のところ所得制限を廃止する予定はない。また、国や都に対しては機会を捉え、意見を上げていく。

【質 問】緊急時には、やむを得ず職員所有のスマートフォンなどを使用する場合も想定されるが、その場合には、



小林おとみ

(共産党)



生活支援給付金の対象拡大と早期実施について問う

【質 問】区独自で本人非課税者まで対象を拡大し、5年末までに支給すべき。

【区 長】支給対象者の拡大については、国の方針が示されたうえで検討を行う。非課税世帯などについては、国の方針を確認後、早期に支給できるように準備を進めていく。

教員の長時間労働の解消を

【質 問】学校において「長時間労働の蔓延」「病気による休職者の増加」若者の就職の敬遠」という状況が広がっている理由について、見解は。



大森 大

(日本維新の会)



児童相談所について問う

【質 問】サテライトオフィスを設置することで、児童相談所の相談業務やサービスがより身近なものとなり、区民にとって利便性が高まると考えるが、見解は。

【区 長】区民にとってより身近な場所で子育て相談などができるように、相談拠点の拡充を検討していく。

「このとりのゆりかご」の区内設置を求めて

【質 問】設置計画を具体的に立てることを強く求める。見解は。

【区 長】道徳や人道・人権などの観点から課題があり、設置に関しての研究は慎重であるべきと考える。



慈恵病院(熊本市)に設置されている「このとりのゆりかご」

「虐待サバイバー」への支援を

【質 問】支援の方針や計画の立案について、見解は。

【区 長】法律的な定義がないことから、虐待サバイバーに限定した支援や計画立案の検討は現在行っていない。※以上のほか、里親制度、児童福祉について質問があった

「重要土地等調査規制法」について問う

【質 問】内閣府と区との意見交換の時期や内容、方法は。

【区 長】文書により意見聴取があり、5年10月2日に回答した。内容は地域の地理的情報、開発計画などに関するものであった。

※以上のほか、経済の底上げのためにあらゆる分野で賃金の引き上げを、障がい者・高齢者の権利擁護を(成年後見制度)、地域の公共交通として路線バス・コミュニティバスの維持・拡充を公的責任で、聞こえのバリアフリー解消に向けて(加齢性難聴者の補聴器購入助成)について質問があった



井上 温子

(いたばし未来)



子どもの居場所について問う

【質 問】公園づくりを通じた民主主義教育の推進と、子どもの意見を取り入れるアドボケートの活用をすべき。

【質 問】ボール遊びができる公園を増やしていくべき。

【区 長】部活動の地域移行もあり、多様な施設の活用も見逃せない要素。また、ルールを守る意識醸成に、全庁的な体制で取り組む必要がある。

地域医療構想について問う

【質 問】在宅療養に係る施策の充実のためには、在宅の看取り率を把握すべき。

【区 長】自宅死亡件数は把握可能だが、死亡に至るまでの状況がわからず、療養上の困りごとを知ること難しい。様々な指標を活用し、施策評価や企画立案を行っていく。



ひはらみちこ

(自 民 党)



メンタルヘルズ施策を問う

【質 問】区長のゲートキーパー研修受講の有無と、所感について伺う。

【区 長】オンラインで研修を受講した。研修を通じ、悩みを持つ人に寄り添い、傾聴に努め、必要な支援につなげていくことの重要性を再認識したところである。

こども家庭庁創設を踏まえた子ども政策のさらなる推進を

【質 問】こどもまんなか社会の実現に向け、子ども政策



木田 おりべ

(自 民 党)



消防団に対する支援を問う

【質 問】消防団への入団促進施策として、今後どのような支援を行っていくのか。

【区 長】区民防災大学参加者に入団案内を配付するなど、入団につながる取組みを強化していく。

道路保全業務のDX化を

【質 問】業務の改善と効率化のため、ドライブレコーダーやAIを活用した道路保全DXを推進すべき。

【区 長】道路事業のDX化変更すべき。

荒川水系の流域治水対策について問う

【質 問】河川氾濫対策は、河川近辺に住む方々だけでなく、河川から離れた場所に住む流域の全住民一人ひとりが行っていくべき。

【区 長】流域に関わるすべての人が、それぞれの役割を担うことで、豪雨による河川氾濫の軽減につながるものと考えている。

板橋区の危機管理を問う

【質 問】水害をはじめとした災害を治める方策を。

【区 長】災害による被害を最小化するため、今後も万全の準備を行うとともに、仮に災害が発生した場合には、自ら先頭に立ち、災害対応の指揮をとっていく。



一島 ひろし

(自 民 党)



人材確保のための施策を問う

【質 問】生産年齢人口が減少していく状況において、優秀な区職員の確保は課題となるが、取組方法は。

【区 長】区独自のアピール

田中 しゅんすけ

(自 民 党)



介護予防の拠点の整備を

【質 問】高島平の豊富な医療資源を生かしながら、まちづくりを併せて、介護予防の拠点整備を求め、見解は。

【区 長】介護予防や多世代の交流など、ウェルフェア(健康福祉)の拠点整備について、医師会病院などの豊富な資源を生かす視点を持ちながら、積極的に検討していく。

学校給食の無償化を問う

【質 問】6年度以降も継続するとともに、区長会などへの積極的な働きかけをすべき。

【区 長】子育て支援のさらなる推進のために、6年度も



板橋区産の大根を使用した給食

子どもの権利について問う

ポイントを、民間の就職説明会や大学の説明会などを通じて、PR活動を進め、区で働くことの魅力を発信している。

【質 問】区立学校校則の見

【質 問】引き続き交番の設置に向けた要望への取組みを

史跡公園の整備について問う

【質 問】金沢市に対して、史跡公園整備への協力を仰ぎ、予定より早く整備すべき。

【教育長】整備に一定の時間がかかる見込みである。整備期間中も、多くの方が来場し、体験できる手法を検討するとともに、金沢市の協力のもと展示事業を実施するなど、工夫した整備を行っていく。

児童発達支援事業を問う

【質 問】板橋キャンパス跡地の整備計画から切り離された児童発達支援事業の整備について、対策と進捗状況は。

【区 長】板橋キャンパスの整備と並行して、5年10月に事業者の公募を開始しており、5年度中は事業者を決定する予定。今後は7年3月の開設をめざし、事業を進めていく。

板橋駅西口駅前広場を問う

【質 問】引き続き交番の設置に向けた要望への取組みを

【教育長】保護者や区民が自由に学ぶことができるよう、専門家による子育て講座の動画をホームページで公開している。

若者の社会参画を問う

【質 問】選挙について、若者向けの啓発活動や、駅前の商業施設といった利便性の高い場所への期日前投票所の増設に積極的に取り組むべき。

【選管長】5年4月の統一地方選挙では、無印良品板橋南町22において、絵本によるワークショップなどを行い、啓発活動に取り組んだ。引き続き、区内商業施設と協議を進め、投票しやすい環境整備に努めていく。

子育て支援事業について問う

【質 問】すくすくカードで利用できるメニューとして、タクシー移動支援やおむつの支給などを追加すべき。

【区 長】子育て世帯のニーズを的確に把握し、提案の内容を含め、メニューの見直しを継続していく。

教員の働き方改革を問う

【質 問】教員の長時間労働が改善されない要因となっている給特法を含め、教員の処遇のあり方を再検討すべき。

【教育長】中央教育審議会では、給特法の改正を含め、6年の春をめどに、方向性を示す方針である。国の動向を注視し、適切に対応していく。

プラスチックごみの資源化について問う

【質 問】分別回収したプラスチックをリサイクル成果品として、区民にわかりやすく還元するような事業の検討を。

【区 長】区民へのさらなる

(8面に続く)

実正 やすゆき

(公 明 党)



子育て支援事業について問う

【質 問】すくすくカードで利用できるメニューとして、タクシー移動支援やおむつの支給などを追加すべき。

【区 長】子育て世帯のニーズを的確に把握し、提案の内容を含め、メニューの見直しを継続していく。

〔7面から続く〕
周知や普及啓発を検討して
いく中で、成果品の制作を含め、
様々な可能性を追求していく。
防災について問う

〔質 問〕 区民の防災啓発の
推進を図るため、防災用品が
入った非常持出袋を全世帯に
無償配布すべき。
〔区 長〕 現在は、非常持出
袋の全世帯配布は予定してい
ないが、いたばし防災プラス
プロジェクトなど、様々な機
会を通して、防災意識の啓発
を図っていく。

高齢者の移動手段支援を問う
〔質 問〕 区が主体となった
互助運送事業や補助制度を導
入すべき。
〔区 長〕 共助によって解決
する方策として、ひとつの試
みであると考えている。他自治体
の動向を参考にしつつ、調査
・研究していく。

**自動二輪車などの利用者への
支援について問う**
〔質 問〕 再開発事業におい
て、自動二輪車などの駐車ス
ペースの確保を重点的に計画
していくべき。
〔区 長〕 施設建築物の設計
を実施する際には、駐車スペ
ースの設置について、積極的
に検討するよう再開発組合に
指導・助言を行っていく。

**成増駅南口エリアの公衆喫煙
所について問う**
〔質 問〕 朝の通勤時間や夜
間においても利用可能な分煙
喫煙所の設置を再検討すべき。
〔区 長〕 新設される公衆喫
煙所の状況を注視しつつ、引
き続き検討を進めていく。
※以上のほか、主権者教育に
ついて質問があった

地域活動のデジタル化を問う
〔質 問〕 現役世代や若者が
参加しやすい環境づくりのため
、電子回覧板の導入を進め
るべき。
〔区 長〕 電子回覧板のメリ
ットやデメリットを洗い出し
、導入に係る負担や効果など、
多角的に検証を行いながら、
支援策を検討していく。
〔質 問〕 4年度から地域セ
ンターで実施している「シニ
アにやさしいスマートフォン
体験会」のようなデジタルデ
バイド支援を拡充すべき。
〔区 長〕 5年8月より、ふ
れあい館において、スマート
フォン相談会を開催している。
さらなる支援の充実に向け、
対応していく方針である。



いがらし学

(公明党)



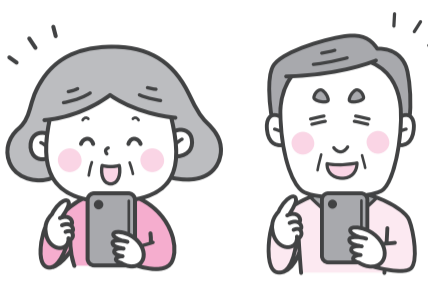
教育に資する新聞配備を問う

〔質 問〕 新聞販売店からの
寄贈に関わらず、子ども向け
新聞などの購入費を含め、学
校図書予算を確保すべき。
〔教育長〕 引き続き各学校に
おいて、新聞を含め図書の購
入予算を確保し、探究的な学
習環境の充実を図っていく。

公園内の危機管理を問う
〔質 問〕 移動式防犯カメラ
の増設計画が必要。見解は。
〔区 長〕 増設は実績や効果
を勘案し検討する。併せて、
自動販売機に防犯カメラを内
蔵させる検討を行い、早けれ
ば6年度に試行を開始する。

空き家対策について問う
〔質 問〕 「ずっと住むなら
板橋区」を実現するための空
き家対策の具体的な取組みに
ついて伺う。
〔区 長〕 優良なストックの
空き家対策として、住宅情報
ネットワーク事業を実施して
いる。4年度の区内転居成約
件数は、1162件であった。
〔質 問〕 徳丸三丁目郵政宿
舎跡地の活用について、ど
のような働きかけができるか。
〔区 長〕 働きかけとしては、
適宜、所有者の意向を確認す
ることであり、今後の方針が
明らかになったときには、適
切な対応を検討していく。
※以上のほか、区内書店の活
性化と障がい者雇用の充実、
ハト・カラス・野鳥の給餌に
よる区民環境改善について質
問があった

しいなひろみ
(無所属議員)



〔質 問〕 町会・自治会への
加入促進のため、どのような
取組みを行っているか伺う。
〔区 長〕 ホームページなど
を活用した活動紹介や転入手
続時の窓口でのパンフレット
配布など、各種PR活動を行
っている。また、地区のイベ
ントにおいて、加入促進のプ
ースなどを設置する地区に、
補助金を増額交付している。

地域課題について問う
〔質 問〕 徳丸三丁目の日本
郵便所有の官舎跡に、防災機
能も兼ね備えたインクルーシ
ブ公園を設置すべき。
〔区 長〕 所有者から活用計



〔質 問〕 要介護4・5の方
への上限額を増やし、自己負
担が生じないよう対応を求め
る。見解は。
〔区 長〕 紙おむつの必要枚
数及び自己負担の増加の実態
について現状を把握し、制度
全体のあり方を検討していく。
※以上のほか、空き家対策・
老朽建築物の近隣住民支援、
発達に課題のある子どもたち
への支援・ペアレントメンタ
ー導入について質問があった

令和6年第1回定例会の開会予定	
2月6日(火)	告示、議会運営委員会
2月14日(水)	本会議(一般質問)、予算審査特別委員会
2月15日(木)	企画総務委員会、区民環境委員会、健康福祉委員会
	予算審査特別委員会(企画総務・区民環境・健康福祉分科会)
2月16日(金)	都市建設委員会、文教児童委員会
	予算審査特別委員会(都市建設・文教児童分科会)
2月20日(火)	議会運営委員会
2月21日(水)	ブランド戦略推進調査特別委員会、介護支援調査特別委員会
2月22日(木)	災害対策調査特別委員会、ゼロカーボンシティ推進調査特別委員会
2月27日(火)	予算審査特別委員会(補正予算に対する総括質問)
2月28日(水)	議会運営委員会
2月29日(木)	本会議(区長による施政方針説明)
3月5日(火)	本会議(代表質問)
3月7日(木)	予算審査特別委員会(企画総務・区民環境・健康福祉分科会)
3月8日(金)	予算審査特別委員会(都市建設・文教児童分科会)
3月14日(木)	
3月15日(金)	予算審査特別委員会(当初予算に対する総括質問)
3月19日(火)	
3月21日(木)	議会運営委員会
3月22日(金)	本会議

- 会議は原則として午前10時に開会予定です(議会運営委員会は午後1時から)。日時は変更となる場合があります。
- 手話通訳は希望日の7日前、一時保育は希望日の10日前、ヒアリンググループ(磁気誘導ループ)の利用(委員会室のみ)は希望日の3日前(土日祝日を除く)までにお申し込みください。
- 本定例会中に審査を希望される請願・陳情につきましては、2月5日(月)午後3時までにご提出ください。
- 本会議及び予算審査特別委員会(総括質問)の様子は、インターネットでライブ中継及び録画配信を行います。ホームページよりご覧ください。

可決した意見書

**固定資産税及び都市計画税の
軽減措置継続に関する意見書(要旨)**

小規模事業者を取り巻く環境は、雇用不安の拡大や後継者不足などに加え、エネルギー・食料品価格などの物価高騰など、コロナ禍前にも増して深刻な状況にある。

都民の生活や小規模事業者の経営の安定のため、固定資産税及び都市計画税の軽減措置を継続するよう、都に対し、下記の事項について強く要請する。

記

- 1 小規模住宅用地に対する都市計画税を2分の1とする軽減措置を継続すること
- 2 小規模非住宅用地に対する固定資産税及び都市計画税を2割減額する減免措置を継続すること
- 3 商業地等における固定資産税及び都市計画税について負担水準の上限を65%に引き下げる減額措置を継続すること

令和5年12月14日

議会トピックス